

シミュレーション看護教育の理論と実践が、
この1冊でまるごとわかる。

臨床実践力を育てる!

看護のための シミュレーション教育

編著 阿部幸恵 琉球大学医学部附属病院地域医療教育開発講座・教授

看護基礎教育、臨床看護師教育において活用が進むシミュレーション教育。教育を実践する際に基盤となる学習理論、教材設計の方法、デブリーフィングをはじめとする教育技法と評価のスキルまでを網羅的に解説したはじめての書籍。シミュレーション教育の構造などに関するオリジナルの概念図、モデル図も充実。第5章では研修や授業ですぐに活用できるシナリオを集めた。

「学習者中心の学び」を実現するシミュレーション看護教育の理論と実践が、この1冊でまるごとわかる。

●目次

- 第1章 医療におけるシミュレーション教育
- 第2章 シミュレーション教育の構造と理論
- 第3章 シナリオ作成と教育技法
- 第4章 学習環境の整備——必要となるリソース
- 第5章 シナリオ集

●B5 頁200 2013年 定価3,570円
(本体3,400円+税5%) [ISBN978-4-260-01764-0]
消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

(「はじめに」より)

本来、教育とは、学習者である学生や後輩が看護師としてよりよい方向に着実に育つことをめざすものである。教員・指導者らが評価を行う場、限定されたそのときにだけ「知っている」「できる」では、ひとりの看護実践者として成長していく過程の学習成果としては、何の意味ももたない。「学習者中心の教育」を展開していくうえで大切なことは、学習者みずからが「学びたい」と思い、みずから、目的をもって成長しようという意思を持つことである。その支援のために、教師・指導者は存在している。

シミュレーション教育とは、単にシミュレータを用いた授業を示すものではない。

「学習者中心の教育」、それを実現していくための方法はいくつかある。そのひとつが「シミュレーション教育」である。



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
[販売部] TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804
E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp http://www.igaku-shoin.co.jp 振替: 00170-9-96693

携帯サイトはこちら

